

令和6年度第6回

国内における米空軍機からの降下訓練について

令和7年2月
防衛省

令和6年度 第6回国内における米空軍機からの降下訓練について

訓練の目的

米空軍機を活用して固定翼機からの降下回数の増加を図り、空挺作戦に必要な戦術技量の向上を図るためです。

実施場所

降下場所は、東富士演習場（静岡県）の使用を予定しています。この他、隊員を米空軍機に搭乗させるため米軍横田基地（東京都）の使用を予定しています。

実施期間

令和7年2月27日（木）～3月6日（木）に自由降下訓練、空挺降下訓練及び物料投下訓練の実施を予定しております。

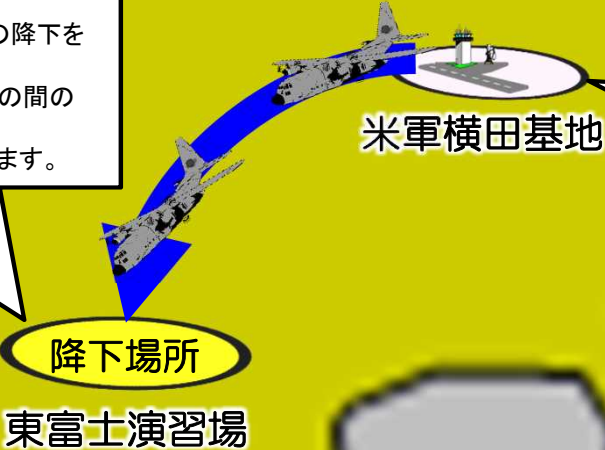
訓練のポイント

- 全国各地で実施している空挺部隊の練成訓練であり、令和6年度に入って6回目の企画となる本訓練は、東富士演習場にて、自由降下訓練、空挺降下訓練及び物料投下訓練を行います。本訓練としての東富士演習場への降投下実績は、通算4回となります。
（令和3年度第2回については、物料投下訓練は中止。令和5年度第2回及び第4回については、米空軍の事情につき中止）
- 米空軍機から降下するのは陸上自衛隊員であり、米軍人の降下はありません。
- 訓練は、訓練における安全管理を徹底し、周辺住民の皆様の生活に影響を及ぼさないよう、配慮いたします。

令和6年度 第6回国内における米空軍機からの降下訓練について（イメージ図）

○ 東富士演習場の降下時間について
2月27日の自由降下訓練では、1200～1700の間の降下を予定しています。
3月4日の空挺降下訓練では、1000～1710の間の降下を予定しています。（予備日：3月5日及び6日）
また、3月5日の物料投下訓練では、1800～2100の間の投下を予定しています。（予備日：3月6日）
※なお、当日の気象状況により変更になる場合があります。

○ 米軍横田基地の離発着時間について
2月27日の自由降下訓練では、1100～1800の間で離発着を予定しています。
3月4日の空挺降下訓練では、0910～1800の間で離発着を予定しています。（予備日：3月5日及び6日）
また、3月5日の物料投下訓練では、1710～2200の間で離発着を予定しています。（予備日：3月6日）
※なお、当日の気象状況により変更になる場合があります。



期 間		令和7年2月27日（木）～3月6日（木）
訓 練 実 施 場 所		東富士演習場
参 加 規 模	陸 自	第1空挺団： 降下人員：約550名 支援人員：約250名 車両各日最大20両
	そ の 他	米空軍機：C-130J×各日最大10機
主 要 訓 練 項 目		陸自隊員による自由降下訓練、空挺降下訓練 及び物料投下訓練

自由降下訓練、空挺降下訓練及び物料投下訓練



自由降下訓練



空挺降下訓練



物料投下訓練

○ 米軍横田基地～東富士演習場～米軍横田基地の経路で飛行する予定です。